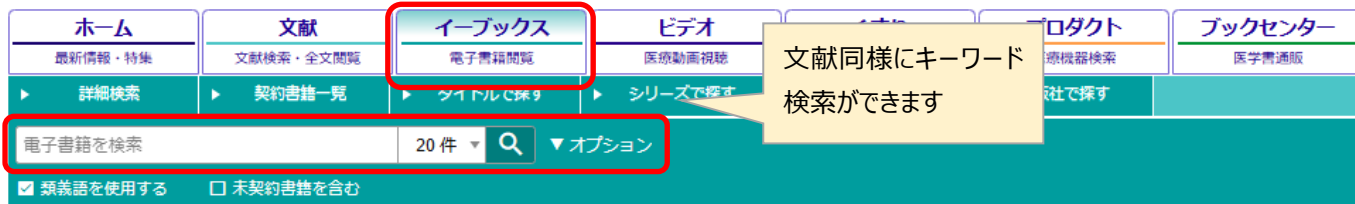




メディカルオンライン イーブックス ライブラリー トライアルご利用案内

- ご利用機関名 京都府立医科大学 様
- トライアル期間 2026年10月1日～2027年1月31日
- URL <https://mol.medicalonline.jp/library/ebooks/>
- 備考 メディカルオンラインにログインしてご利用ください



≪検索結果から読みたい書籍を探す≫

プライマリ・ケアのための眼科ナビ「よくある訴え」からわかる前眼部&眼底疾患

出版社：メディカ出版
著者：清水映雄(編著)
発刊日：2025-07-01

★ Myコレクションに追加

アレルギー疾患・非アレルギー疾患を見極める鑑別診断(電子書籍版)

出版社：丸善出版
著者：清益功浩(著)
発刊日：2025-06-30

★ Myコレクションに追加

スタートアップ！ステロイド

出版社：シズンシップ
著者：藤田芳郎(監修)、滝澤直歩(編著)
発刊日：2025-06-30

★ Myコレクションに追加

学校心理学事典(電子書籍版)

出版社：丸善出版
著者：一般社団法人日本学校心理学会(編)
発刊日：2025-06-30

★ Myコレクションに追加

書籍詳細

書籍名: アレルギー疾患・非アレルギー疾患を見極める鑑別診断(電子書籍版)

出版社: 丸善出版

発行日: 2025-06-30

著者: 清益功浩(著)

版制番号: モナリザ版

分野: 臨床医学：内科 > アレルギー

閲覧制限: 同時閲覧数は無制限

★ Myコレクションに追加

その患者さん、本当にアレルギー疾患ですか?現在、3人に1人は何らかのアレルギーをもち、スギ花粉症は今や国民の半数近くが罹患していると言われています。しかし、その複雑なメカニズムから、専門医でなければ正確な診断が困難なものも多く、診断、治療方法を見誤るケースもあります。アレルギーの診断を受けて長期にわたり治療を続ける患者さんのなかには、非アレルギー疾患である患者さんも多く含まれています。本書は、診療現場で、アレルギー疾患と非アレルギー疾患が鑑別できるようになるための専門書です。

目次

表紙
目次
はじめに
第1章 アレルギー疾患と非アレルギー疾患の違い
第2章 食物アレルギーと非アレルギー疾患の鑑別
第3章 気管支喘息と非アレルギー疾患の鑑別
第4章 アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎と非アレルギー疾患の鑑別
第5章 アトピー性皮膚炎と非アレルギー疾患の鑑別
第6章 尋常性皮膚炎と非アレルギー疾患の鑑別
第7章 薬物アレルギーと非アレルギー疾患の鑑別
第8章 適切な診断のために
補章 診療場の風景
おわりに
索引
奥付

読みたい章から読み始める

※キーワード検索は、書誌、目次情報、索引項目を対象としています

≪メニューバーから電子書籍を探す≫

詳細検索	契約書籍一覧	タイトルで探す	シリーズで探す	分野で探す	出版社で探す
契約書籍一覧	貴機関でご利用可能な書籍の一覧を確認・閲覧				
タイトルで探す	書籍タイトルを英数字順・五十音順に確認・閲覧				
シリーズで探す	シリーズ物・講座物を英数字順・五十音順に確認・閲覧				
分野で探す	大分類・中分類より書籍を確認・閲覧				
出版社で探す	出版社名から書籍を五十音順で確認・閲覧				

※詳細検索 書名・著者名・出版社や発行年などを掛け合わせて検索・閲覧

基本条件指定

すべて ▼

すべて

タイトル

著者

キーワード

出版社名 ▼

ISBN

発行年指定 ▼

カテゴリ

+ 条件を追加

≪医中誌 Web の検索結果≫

17 [【腎臓症候群\(第3版\)-その他の腎臓疾患を含めて-:IV】中毒性腎障害\(薬物性腎障害,化学物質による腎障害\) 免疫チェックポイント阻害薬による腎障害\(解説\)](#)

[山本 伸也](#)(京都大学 大学院医学研究科腎臓内科学), [松本 みなみ](#), [柳田 素子](#)
[日本臨床](#)(0047-1852)別冊 [腎臓症候群IV](#) Page343-347(2022.11)

2023042582

[メディカルオンライン](#)
⇒ 電子雑誌

キーワード
類似文献

書籍詳細  蔵書 同英	書籍名: 別冊日本語 領域別変換辞シリーズ No.25 習読変換辞 (第3版) (IV) 出版社: 日本語林社 発行日: 2022-11-30 著者: 日本語林社 ISBN: ページ数: 440 版別番号: 第3版第1刷 分野: 語学辞書 : 一般 > 雑記 シリーズ: 領域別変換辞シリーズ 閲覧制限: 同時閲覧数は無制限 別冊日本語 領域別変換辞シリーズ No.25 習読変換辞 (第3版) (IV)
---	--

- ✧ 検索結果に電子書籍のアイコンが表示されると書籍詳細画面へ遷移します。閲覧ボタンをクリックしてください。
- ✧ リンク対象は、医中誌 Web にデータのある雑誌の別冊・増刊号です。

＜主な操作法＞

ページ上をクリックすると、画面上部に**メニューアイコン**が表示されます。

《各メニューアイコンの説明》

☰

標準予防策の実践

感染予防の基本は、いついかなる時も標準予防策を実践することである（p.10）。

標準予防策とは、手消毒、手指衛生、個人用品の扱い、衣服の取扱いと取り換え、環境整備、針刺し防止などについて、臨床現場において配慮すべき点を指している。

手指衛生

手指衛生の方法には、流水と石鹸による手洗い・アルコール製式手消毒液による消毒がある。手指衛生の手順を取り入れ、手指衛生や手洗いの実施を促すことも手指衛生は、感染防止の基本である。また、手洗いの方法として、以下の手順を用いることが望ましい。

- ① 目的的手洗い：汚れた衣類や物を持ちこたえて消毒用石鹸を手洗する。
- ② 通常の手洗いや手消毒：一般病室や手術室に入るときに手洗いや手消毒をする場合は要する。
- ③ 手術用手洗い：一過性微生物の除去および持続、皮膚表面を保護して減少させ、野放し状態を維持する。

■指消毒すべき手洗いの基本的な考え方

効果・簡便さなどの観点から、アルコールを用いた手指消毒が推奨されている。ただし、目に見えたり呼吸器が刺激されたりする場合は、流水と石鹸による手洗いを行う必要がある。

また、「ノロウイルス 感染症等については、アルコール製式手消毒剤の使用が有効ではないため、水・石鹸による手洗いは必要」(流水を用いた手洗いを要行)。

流水と石鹸による手洗い

手洗いの状況、流水の種類によって適切な手指衛生の方法を選択し得る。

手指衛生の目的と意義

1. 手洗いを介して伝播する病原体を患者から患者へうつす。
2. 手洗いに伴ったアルコールの付着により、手擦り傷により病原菌体内への侵入を防ぎ、感染の高度化を防ぐ。自分自身と医療従事者を。
3. 患者の高病原性生物から自分自身と医療従事者を。
4. 同一患者で連続した処置を行う場合にも、手洗いを繰り返す必要がある。
5. 複数の患者間と接触しながら自分の身体を移動する場合。
6. 患者とリアクトルは、患者のアンプリフィカシオンが行われているため、患者とリアクトルに感染やウイルス増殖を引き起こさないように注意する。

手指衛生のタイミング

世界保健機関（WHO: World Health Organization）のガイドラインでは、下記の5つのタイミングで手洗いを要することを勧奨している。

■床頭面での注意

- シンクにハンドソープを置く。
- ペーパータオルは、使用後が乾燥しないようにあみだ〜などに設置される。
- ペーパータオルの端が乾かされている。
- 床は必ず定期的に消毒と換気を行っている。
- 制式手消毒剤は配置を行う場所に設置する。
- 消毒料（液体）とアルコール製式手消毒液の両方を備えて清潔に保ちようとする。

ペーパータオルは常に乾かしていること、また、消毒料と手消毒剤を両方ともある。

ハンドソープが乾燥していないこと、また、消毒料と手消毒剤を両方ともある。

	目次・ブックマークページの一覧を開く
	サムネイルの一覧を表示
	開いている書籍内のキーワード検索
	表示しているページの印刷
 	1ページ表示/見開き表示の切り替え
	フルスクリーン表示の切り替え
	開いているページをブックマーク ※
	メモの書き込み ※

- ・ ※の機能は My ページにログインした状態でのみ利用可能です。
- ・ My ページはメディカルオンラインにログイン後、「My ページログイン」「My ページ新規登録」からご利用いただけます。
- ・ ブックマーク・メモはクラウド上で保存され、別端末でも共有できます。

※備考※

- 配信中の全書籍（年間購読制対象書籍、買い切り購入のみ対象の書籍）をご利用いただけます。
 - 年間購読制対象書籍は同時アクセス無制限、買い切り購入のみ対象の書籍は同時アクセス 1 です。
 - 文光堂の書籍のみ、トライアル中は 5 分間の閲覧制限時間が設けられています。
- 閲覧開始から 5 分が経過しますと「閲覧時間（5 分間）が経過したため本書籍は閲覧できません」と表示されます。

お問い合わせ先 株式会社メテオ 営業部 Mail : info@medicalonline.jp TEL : 03-5577-587